



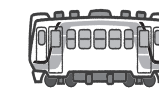
梅沢 政隆  
リポーター



大久保勝男  
リポーター



森 岩 航  
リポーター



幅広い年代の交流を深める

三世代交流会 (小正月行事) 1月11日



五穀豊穡の願いを込め、みずき団子を飾り付けます

1月の月上旬から中旬にかけて、各地区で小正月行事が行われました。来内地区では、来内小学校で三世代交流会が開催され、約30人の地域住民が参加。餅つきやみずき団子づくりなどの昔ながらの小正月行事を楽しみ、子どもからお年寄りまで、幅広い世代が交流を深めました。

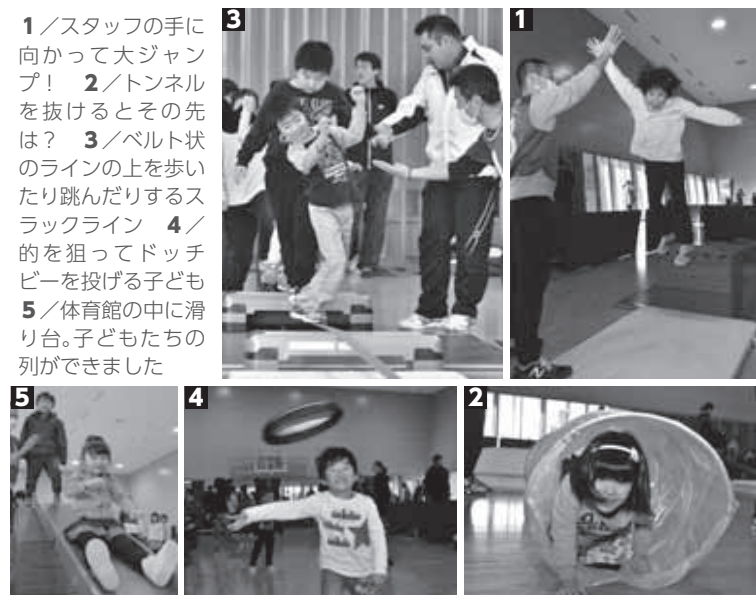
みんなで一緒に食卓を囲む

第2回おむすび村食堂 1月6日



高校生に教わりながら調理する子どもたち

中央市民センターで本年度2回目となる「おむすび村食堂」が開催され小・中学生ら約50人が食卓を囲みました。子どもたちも手伝い、から揚げやみそ汁を一緒に調理。主催者の森千賀子さんは「みんなで一緒にご飯を食べる機会を各地域で増やしていきたい」と決意を述べました。



1/スタッフの手に向かって大ジャンプ! 2/トンネルを抜けるとその先は? 3/ベルト状のラインの上を歩いたり跳んだりするスラックライン 4/的を狙ってドッチビーを投げる子ども 5/体育館の中に滑り台。子どもたちの列ができました

新しい遊びの場を提供

すくすくキッズスポーツフェスタ 1月14日

市民体育館で「すくすくキッズスポーツフェスタ」を初開催。このイベントは、少子化や社会環境の変化により、体を動かす遊び場所が減っている現代の子どもたちに、自由に遊べる場を提供し「自分で考え行動できる人材」の育成を目的とするものです。会場は大勢の親子連れで大盛況。主催者の予想を大きく上回る約400人が参加し、子どもたちの笑い声が響き渡りました。参加した保護者からは「冬は寒くて外で遊ばせることが難しい。このようなイベントがあると親も子どももありがたいです」「次回もぜひ参加したい。新しい友達が増えて子どもたちも喜んでいきます」と早くも次回の開催を待ちわびる声が上がっていました。

久慈の宝「琥珀と化石」を学ぶ

高齢者講座「白樺大学」小久慈地区学級 1月16日



久慈琥珀博物館の元館長佐々木和久さんの解説にメモを取る姿も

小久慈市民センターで高齢者講座「白樺大学」が行われ市内各地より56人が参加。久慈地方が有数の産地である「琥珀」や大沢田川周辺で発見されている恐竜などの化石について、講師佐々木和久さんの映像を使った講話に熱心に聞き入り「琥珀と化石」の知識を深めました。(大久保)

筆に思いを込めて

書き初め教室 1月14日



好きな言葉を丁寧にしたためる子どもたち

やませ土風館で市内の書道教室が書き初め教室を開催し、約30人の親子が参加。子どもたちは、書き初めの由来を学習した後、今年目標や干支など新年にちなんだ言葉を題材に、筆を走らせた。この教室は、日本の伝統行事を体験してもらおうと開催。今回で6回目となります。

消火活動貢献に感謝状

感謝状贈呈式 12月28日



感謝状を掲げる藤森さん(左)と米内さん

米内竹男さん、喜代子さん夫妻と藤森喜代松さん、マサさん夫妻に久慈広域連合消防本部から感謝状が贈呈されました。12月19日に大川目町で発生した、作業小屋の火災の際に、消防署への通報や初期消火などを行い、延焼拡大防止に大きく貢献したことが認められたものです。

小・中学生の学習を高校生がサポート

学びのサポート学習塾 12月25日～27日



難しい問題に取り組む小学生に高校生の先生がアドバイス

市役所とおらほーるで「学びのサポート学習塾」が開催され児童生徒91人が参加。この事業は、小・中学生の冬休み中の課題や学習などについて22人の高校生やALTが指導するものです。久慈小学校5年生の川代直人さんは「英会話も楽しかったし、勉強もはかどりました」と学習の成果を話しました。

ソリ遊び たのしい～!

夏井自然塾、平庭高原スキー場などで開催 1月6日



子どもたちはソリ遊びと、新雪に埋もれたり転んだりして大はしゃぎ

夏井自然塾「そり遊びとそば打ち」に平山・久慈湊小学校の児童ら22人が参加。ソリ遊びをした子どもたちは歓声をあげ、大自然を満喫しました。部分日食の観測後は、そばづくりに挑戦。一日中楽しい体験をした子どもたちは「また来てソリ遊びしたい!」とリクエストしていました。(梅沢)

寒稽古の締め鏡開き

三船十段記念館鏡開き 1月12日



2人で仲良く餅つき(上)つきたてのお餅をいただきます(右)

三船十段記念館で1月8日から始まった寒稽古の締めとして、鏡開きが行われ児童・生徒50人が参加。子どもたちは力いっぱい餅をつき、できあがったお餅を頬張りました。小学生キャプテンの勝田莉央さん(久慈小5年)は「今年は県大会優勝を目指して頑張ります」と決意を述べました。

長年の功績に大臣表彰

総務大臣・厚生労働大臣表彰 12月10日、27日



賞状を受け取る鹿糠さん(上・写真左) 記念撮影する堀越さん(右・写真右)

鹿糠勇さんが、長年の町内会長としての功績を認められ、総務大臣表彰を受賞。また、堀越政季さんが、障害者自立更生援護功労者としての活動が認められ、厚生労働大臣表彰を受賞しました。堀越さんは「天皇陛下に握手をしていただき、とても感動しました」と受賞の喜びを語りました。

冬を彩る恒例行事

北三陸くじ冬の市 12月23日



クリスマスツリーを飾り付ける親子(上)大盛況のおかしまき(右)

歴通路広場をメイン会場に「北三陸くじ冬の市」が開催され、約2,100人が来場しました。会場はハンドメイドフェアやおかしまきなどのイベントで大にぎわい。目玉のアワビ・チキンの格安販売は長蛇の列となり、来場者は、久慈の冬の魅力や味覚を堪能しました。



大須賀 匡  
リポーター



櫛桁 允法  
リポーター